

2019年度公開セミナー「アラビア半島の歴史・文化・社会」

第14回

# 中世イエメンにおける奴隷



中世イエメンでは、奴隷あるいは解放奴隷と思しき人々が、為政者のもとで肉体労働に従事したり、側妾としてとどめおかれたり、宦官として政治的・軍事的に高位に至ったりした。一方で、奴隷と呼ばれる人間集団が、海岸地帯に集住し、政権の混乱期に活発に活動していたことも史料上に描かれている。中世イエメンにおけるこれらの奴隷は何者であり、何をなしたのか。

本講演では、史料において奴隷に関連する単語で呼ばれる人々に着目し、その具体的な活動内容を探る。

入場無料 事前申込不要

講演者：馬場 多聞

(立命館大学文学部)

2020年1月11日(土)

16:00~17:30

駒場キャンパス 18号館 4階  
コラボレーションルーム 3

問い合わせ先/ Contact :

東京大学中東地域研究センター (UTCMEIS)

03-5465-7724/info@utcmes.c.u-tokyo.ac.jp

<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/UTCMEIS>

